

平成30年2月13日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

## 【朝山・大田道路 平成30年3月18日 開通】

# ラウンドアバウトの体験走行を実施します(第2回)

～山陰道 大田朝山インターチェンジにラウンドアバウトを導入～

山陰道大田朝山インターチェンジに平成29年度導入予定のラウンドアバウトについて、円滑かつ安全に利用していただくために、平成29年12月2日に地域の方を対象に体験走行を実施しました。2回目の体験走行を以下のとおり実施します。

### [ラウンドアバウト導入箇所]

大田朝山インターチェンジ 島根県大田市朝山町朝倉

### [体験走行(第2回)]

日時:2月17日(土) (予備日:2月24日(土))10:00～16:00 (時間等詳細は別紙-①参照)

場所:大田運動公園多目的広場(島根県大田市鳥井町鳥井1284番地)

募集人数:大田市(朝山地区、富山地区、波根地区、久手地区)にお住まいの方等 約30名



### <報道の皆様へ>

当日取材をご希望の方は、2月15日(木)15時まで下記問い合わせ先の広報担当までご連絡ください。延期の場合は、ご連絡します。(体験走行も可能です。)

### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(改築) 高口 敏弘 (内線204)

<広報担当> 計画課長(担当) 高崎 修 (内線261)

TEL:0852-26-2131 FAX:0852-25-9438

※松江国道事務所では、twitter (ツイッター) による道路情報発信を行っています。

ツイッター: [http://twitter.com/road\\_matsue](http://twitter.com/road_matsue)

QRコード



## ◆ 目的

大田朝山インターチェンジの利用頻度が高いと想定される地域住民(大田市朝山地区、富山地区、波根地区、久手地区)を対象に、実際の大田朝山インターチェンジの構造を再現した模擬コースを設置し、ラウンドアバウトの交通ルール、案内標識、路面標示等の理解、周知を目的とする。

## ◆ 概要

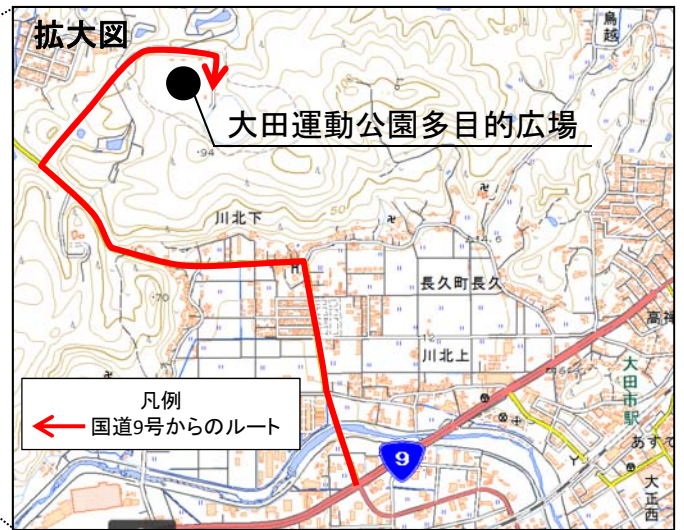
### ○ 日程

平成30年2月17日(土)10:00～16:00 (予備日)平成30年2月24日(土)10:00～16:00  
 体験走行を希望される人に、下表時間帯のうち1つを選んで頂き、体験走行をして頂きます。

受付時間	事前説明+体験走行実施時間帯
① 9:30～	10:00～11:00
② 10:30～	11:00～12:00
③ 12:30～	13:00～14:00
④ 13:30～	14:00～15:00
⑤ 14:30～	15:00～16:00

### ○ 場所

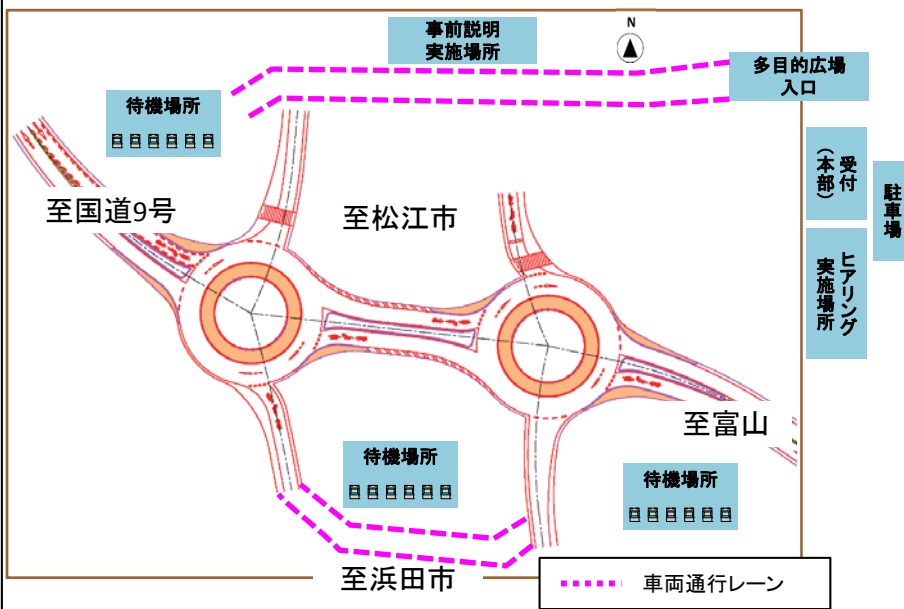
大田運動公園多目的広場(大田市鳥井町鳥井1284番地)



出典:国土地理院 地理院地図

### ○ 体験走行コースレイアウト図

▼大田運動公園多目的広場(イメージ図)

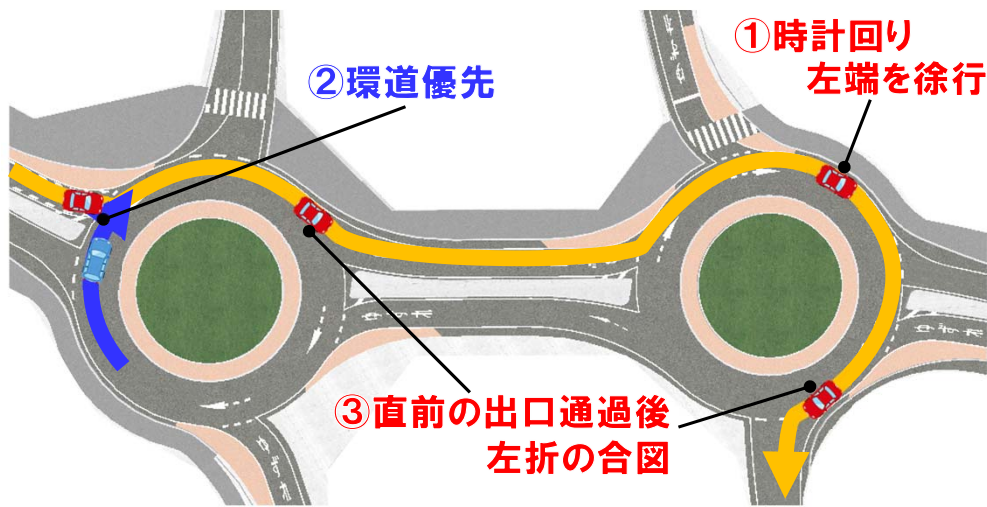


### ○ 過去の体験走行の様子(H29.12.2)

▼体験走行状況(大田運動公園)



# ◆ラウンドアバウト（環状交差点）の通行方法



## ①時計回り（右回り）通行

- ・環道内は時計回り(右回り)。左回り禁止です。
- ・入るときは徐行して、左側を走行しましょう。
- ・入るときは左折合図不要。

## ②環道優先で通行

- ・環道内を走行している車両が優先です。環道内の車両を優先させてから、環道へ進入します。
- ・環道内での駐車・停車は禁止です。

## ③出るときに合図（ウィンカー）

- ・左折の合図は出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したときです。
- ・1つ目の環状交差点から出るときも左折の合図を出します。

国土交通省 松江国道事務所 計画課（問合せ窓口）

Tel: (0852) 26-2131 Fax: (0852) 25-9438

HP: <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

島根県警察本部 交通規制課

Tel: (0852) 26-0110

大田市建設部 事業推進課

Tel: (0854) 82-1600 Fax: (0854) 82-9732



松江国道事務所  
HPIはこちら



環状交差点  
通行方法の動画は  
こちら

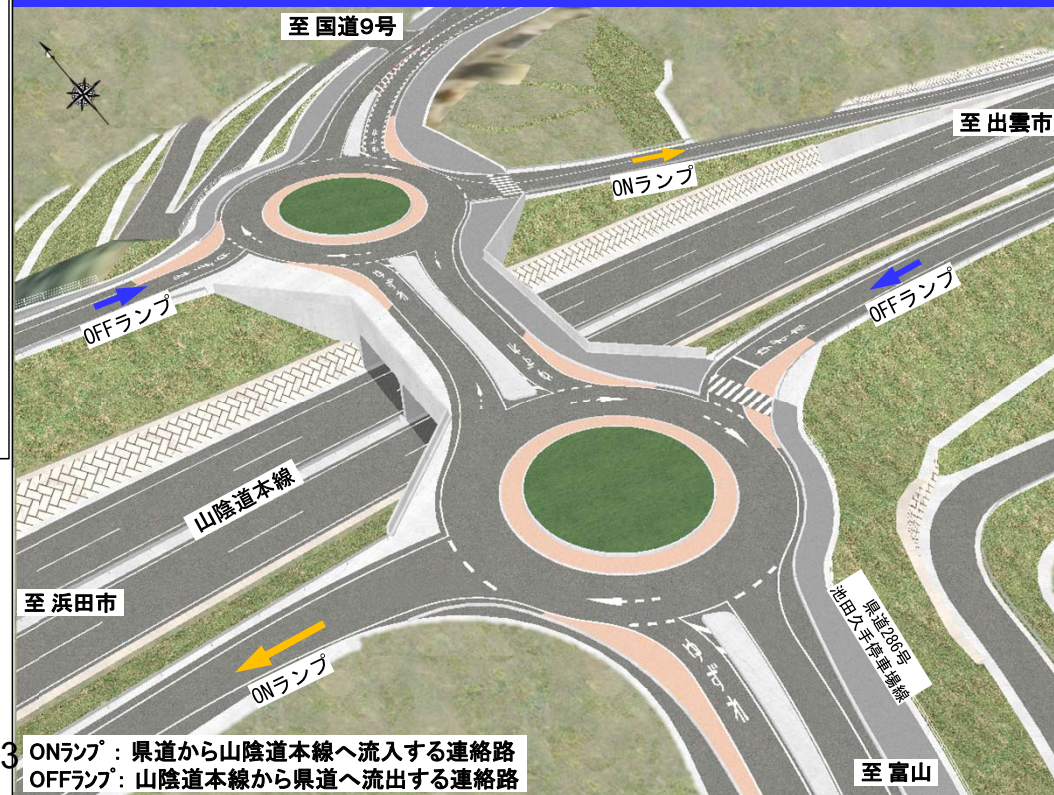
# 山陰道大田朝山インターチェンジに ラウンドアバウト(環状交差点)を導入します

## ～重大事故の減少、逆走防止などに大きな効果～

## ◆場所



## ◆大田朝山インターチェンジイメージ（平成30年度末イメージ）



ONランプ：県道から山陰道本線へ流入する連絡路  
OFFランプ：山陰道本線から県道へ流出する連絡路

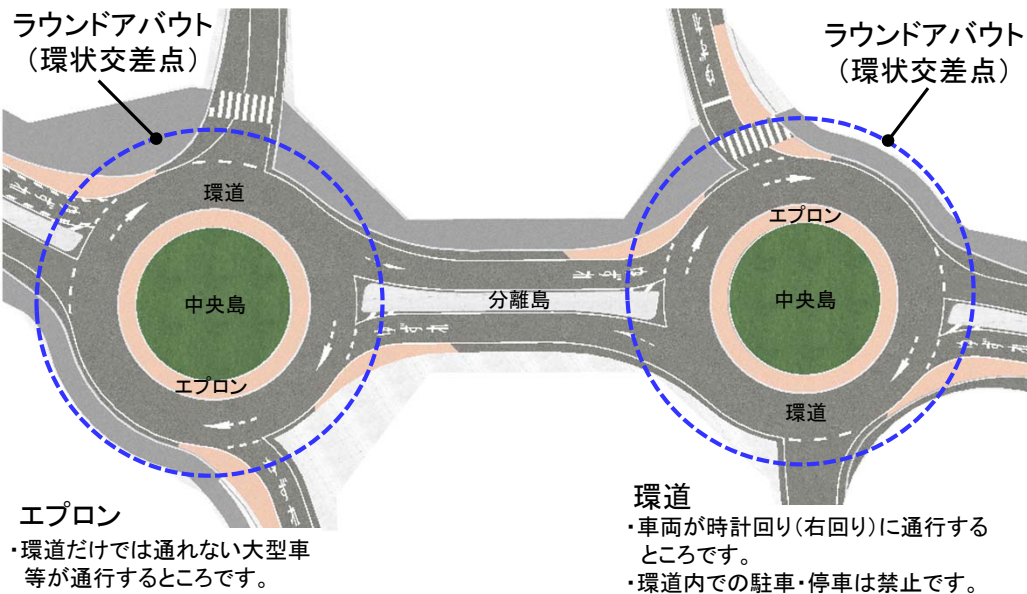
# ◆環状交差点とは



○環状交差点とは、車両通行部分が環状で道路標識により、車両は「時計回り(右回り)」に通行することが指定されている交差点です。  
 ○平成26年9月の道路交通法改正で適用可能となり、交通安全対策として各地で採用されています。

# ◆ラウンドアバウト（環状交差点）の構造

○大田朝山ICでは、ラウンドアバウト(環状交差点)が2つ連なった構造になっています。



# ◆環状交差点に設置される新しい標識

○日本では、ラウンドアバウト(環状交差点)に指定される交差点には、環状の時計回り(右回り)の通行を示す規制標識が設置されます。



## 環状の交差点における右回りの通行の規制標識

○左の規制標識により、「環状(環道、エプロン部)の時計回り(右回り)の通行」であることを表しています。



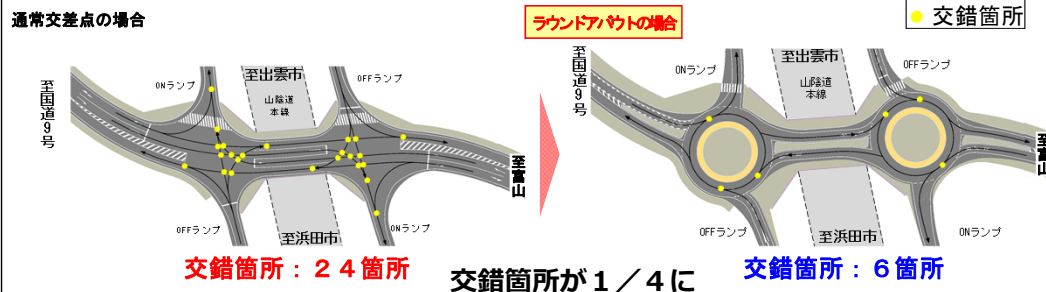
## 規制標識を補完する看板(法定外)

○左の看板(法定外)は、規制標識で表している「環道優先」を文字に表すとともに、「ゆずれ」の文字表示により、環道への進入時は、環道の交通を優先させて、環道へ進入することを表しています。

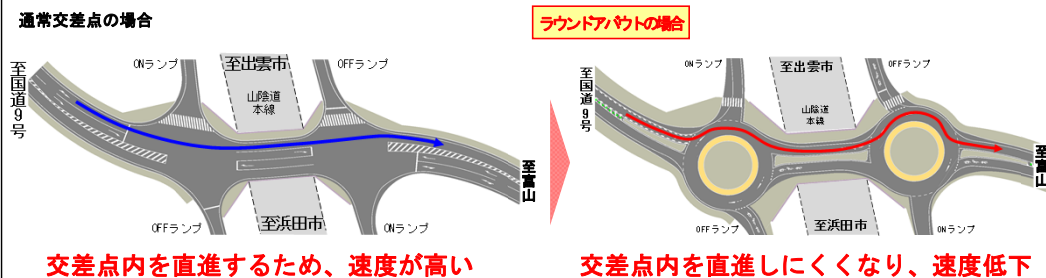
# 大田朝山インターチェンジでの主な導入効果

## ◆重大事故の減少

### ●交差点内の衝突リスクの大幅な低下が期待できます

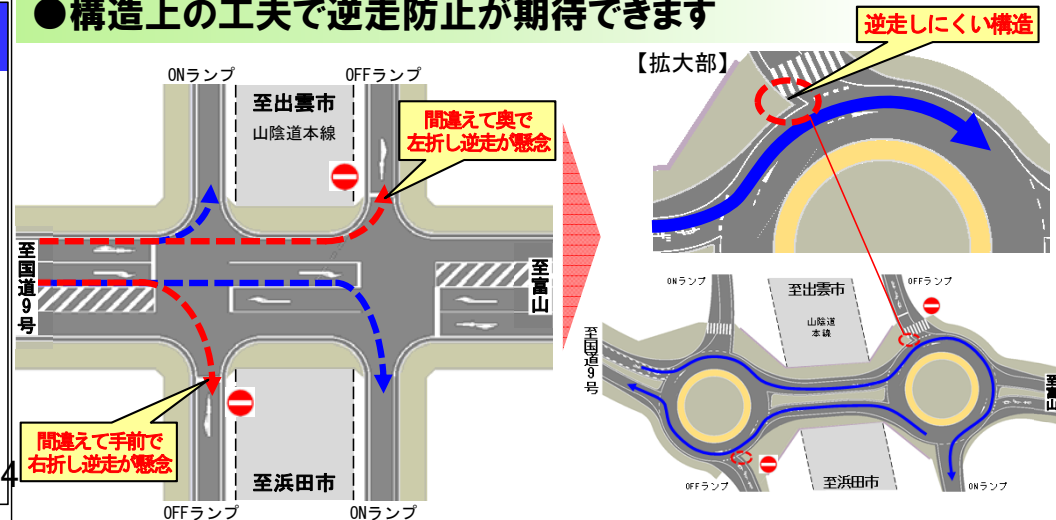


### ●速度が抑制され重大事故の減少が期待できます



## ◆逆走防止

### ●構造上の工夫で逆走防止が期待できます



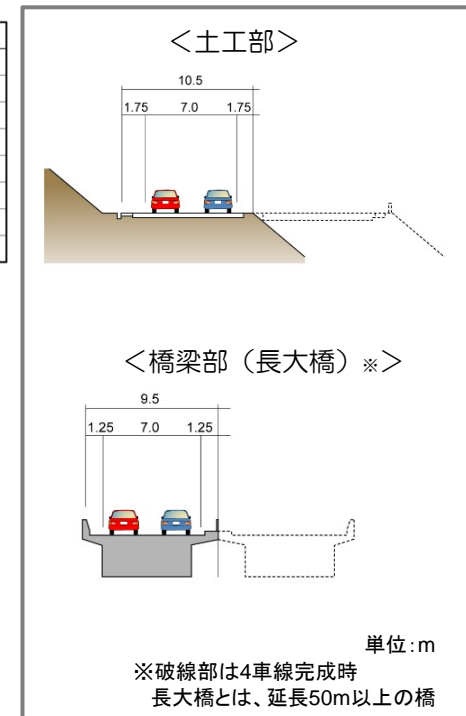
# 〈参考〉事業の概要（朝山・大田道路）

- 山陰道の一部である朝山・大田道路は、全長6.3kmの自動車専用道路であり、平成19年度より事業に着手しました。
- このたび、平成30年3月18日に大田朝山IC～大田中央・三瓶山IC間の延長6.3kmが開通となります。
- 今回の開通により、「事故多発箇所である仙山峠を回避する、安全・安心な日常生活確保」「県西部への広域周遊観光客数増加」等への第一歩となります。

計画概要図



標準断面図(朝山・大田道路)



## 事業概要

	あさやま おおだ 朝山・大田道路	たき あさやま 多伎・朝山道路
起終点 (上段：起点) (下段：終点)	おおだ あさやまちょう あさくら 大田市朝山町朝倉 おおだ くてちょう さつか 大田市久手町刺鹿	いすも たきちょう くむら 出雲市多伎町久村 おおだ あさやまちょう あさくら 大田市朝山町朝倉
延長	6.3km	9.0km
車線数	暫定2車線	暫定2車線
開通	平成30年3月18日開通予定	平成30年度開通予定